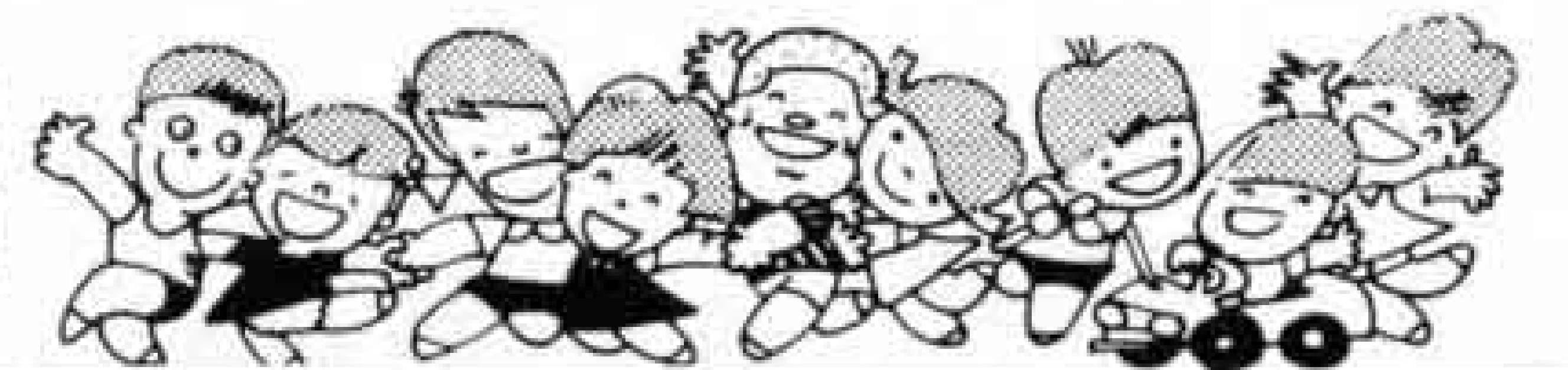


# 暮らしのたより



## 市民水泳大会兼 スポーツ祭水泳大会

- とき 8月28日(日) 8:00~
- ところ 市立今泉小学校プール
- 対象 市内在住、在勤、在学者
- 種目 <小学生 男・女>
- ☆50円 (4年生以下) 自由、平泳ぎ、背泳
- ☆50円 (5年生以上) 自由、平泳ぎ、背泳、バタフライ
- ☆100円 (5年生以上) 自由、平泳ぎ、背泳
- ☆200円リレー、200円メドレーリレー <中学生 男・女>
- ☆100円自由、平泳ぎ、背泳、バタフライ
- ☆200円自由、平泳ぎ、背泳、個人メドレー
- ☆400円リレー、メドレーリレー <高校生 男・女>
- ☆100円自由、平泳ぎ、背泳、バタフライ
- ☆200円リレー <一般 男・女>
- ☆30歳未満、30代、40代、50代、60歳以上の年齢区分で、50円自由、平泳ぎ、背泳、バタフライ
- ☆事業所対抗、200円リレー、200円メ

ドレーリレー  
**出場制限** 1人2種目以内、ただし一般は1人3種目以内(リレーは除く)  
 リレーは各学校2チームまで、1団体1種目3人以内  
**申し込み、問い合わせ** 8月2日(火)までに文化体育課へ 内線2723  
 ※傷害保険未加入の人は、保険料100円が必要です。

## 親子水泳教室

とき 8月4日(木)~7日(日)までの計4回 9:00~11:30 小雨実施  
 ところ 市立今泉小学校プール  
**対象** 小学生とその親で泳げない人  
**定員** 親子60組  
**持ち物** 水着、タオルなど  
**申し込み、問い合わせ** 7月25日(月)に保険料1人200円を添えて文化体育課へ 内線2723

## 市民文化財めぐり

とき 8月5日(金) 8:30~15:30 雨天実施  
**集合場所** 市役所庁舎西側  
**コース** 市役所→雁堤→実相寺→瑞林寺→曾我寺→博物館→実円寺西古墳→永明寺→竹採塚→万葉歌碑→ディアナ号の錨→市役所  
**対象** 市内在住、在勤の人  
**定員** 100人(先着順)  
**参加費** 大人-1,000円 小人-500円  
**持ち物、昼食** 水筒、タオル、雨具、ビニール袋

**申し込み、問い合わせ** 7月18日(月)~20日(水)までに、参加費を添えて文化体育課へ 内線2722

## 市民彫刻教室(彫塑)

とき 7月14日(木)~8月11日(木) 13:00~15:00 (毎週木曜日)  
 ところ 市立博物館 工芸室  
**講師** 漆畑勇司(県立富士高校講師)  
**定員** 20人  
**申し込み、問い合わせ** 教材費2,000円を添えて文化体育課へ 内線2722

## =市展= 絵画展作品募集

日本画・油絵・水彩画・墨絵・版画・グラフィックデザイン  
**応募資格** 満16歳以上で市内に在住、在勤、在学の人(招待者は除く)  
**出品点数** 1人1点 **出品料** 500円  
**寸法、体裁** 出品作品はすべて未発表で本人の創作とし10号~30号以内、額装でガラスをはずすこと  
 とき 9月2日(金)~4日(日) 9:00~19:00 (最終日は17:00まで)  
 ところ 吉原市民会館  
**搬入** 8月29日(月) 9:00~19:00  
**搬出** 9月4日(日) 17:15~19:00  
**問い合わせ** 文化体育課 内線2722

## 民話テレホンサービス ☎53-1111

8/1~8/14  
 「いけにえ淵の毒蛇」元吉原中

## 園芸コーナー

## 夏場の水やりのコツ

梅雨が明けると、連日強い真夏の太陽が照りつけ鉢植え植物の水やりが大変な季節となります。

鉢への水やりは、鉢土の表面が白っぽく乾いたら、鉢底から水が流れ出るほどにたっぷり与えるのが原則ですが夏は乾きが早く、一日に2回以上の水やりが必要な日もあります。鉢が小さければ小さいほど、浅ければ浅いほど頻りに水を与えなければなりません。

水やり回数を減らすには、水をたっぷり与えます。バケツなどに水を入れ、この中に鉢底を漬けて水を吸わせてや

ると十分に鉢土に水がしみ込み、乾きが遅くなります。また、特に風通しのよいベランダなどは、コンクリートが焼け、水やりの頻度が高くなりますので、二回り程度大きな鉢に移し、植木鉢を二重にし、間に土を詰めると鉢土の温度が下がり乾きが遅くなります。

夏は家族連れで旅行に出かける機会が多いものです。4~5日なら育苗箱にビニールを敷いたり、底穴のない発泡スチロールに3~5軒の水をためたプールをつくり、この中に鉢ものを入れ、直射日光の当たらない明るい日陰に置きます。帰ったら必ず元の水やり方法に戻します。

なお、夏の間意識的に水やりの回数

を控えると花芽がよく出来る春咲きの花木、節間を詰めて育てたい盆栽、高温・多湿に弱い高山性植物などの場合は、さらに植物に合った水やり方法が必要になります。

